

# 「わが家の防災タイムライン(土砂災害版)」を作成しよう!

小学  
4年～6年  
用

## 1. 土砂災害から身を守ろう

大雨が降って山やがけがくずれたり、水とまじりあった土や石が流れてきたりする災害のことを土砂災害と言います。土砂災害は、家や田畑、道路をこわし、人の命までうばってしまうおそろしい災害です。しかし、大雨による土砂災害は、とつぜん起こる災害ではありません。日ごろからきけんな場所やきんきゅうひなん場所を調べておき、きけんを感じたら早めにひなんして、自分や家族、大切な人の命を守りましょう。

※地しんで土砂災害が発生することもあります。地しん発生時はきけんな場所からすぐにはなれましょう。



出典:平成23年7月新潟・福島豪雨および平成25年7月豪雨による土砂災害の記録、新潟県

## 2. 土砂災害のきけんな場所を知ろう

土砂災害には、3つのしゅるい(がけくずれ・土石流・地すべり)があります。まずは、土砂災害ハザードマップで自分の家を見つけましょう。自分の家を見つけたら、きけんな場所(土砂災害けいかい区いき)に入っていないか、きけんな場所に入っていないきんきゅうひなん場所はどこかを調べましょう。

チェック!  
長岡市土砂災害ハザードマップで調べよう!



長岡市土砂災害ハザードマップ 検索

	がけくずれ	土石流	地すべり
説明	<p>山やがけなど、どがくずれて、大量の石や土がくずれ落ちてくること</p> <p>出典:新潟県防災教育プログラム【土砂災害編】</p>	<p>山や谷の石、土砂や木などが、雨水や川の水と一緒になって流れてくること</p> <p>出典:新潟県防災教育プログラム【土砂災害編】</p>	<p>山の広い範囲の地面が、木や田畑といっしょにすべり落ちるように動いてくること</p> <p>出典:新潟県防災教育プログラム【土砂災害編】</p>
マップの見方	<p>土砂災害けいかい区いき(イエローゾーン) 土砂災害特別けいかい区いき(レッドゾーン)</p>	<p>土砂災害けいかい区いき(イエローゾーン) 土砂災害特別けいかい区いき(レッドゾーン)</p>	<p>土砂災害けいかい区いき(イエローゾーン)</p>
土砂災害の前ぶれ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●がけにひびわれができる。</li> <li>●小石がばらばら落ちてくる。</li> <li>●がけから水がわき出る。</li> <li>●がけから出ているわき水がにごったり、止まったりする。</li> <li>●地鳴りがする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●山鳴りがする。</li> <li>●川にごり、流木が混じりはじめる。</li> <li>●雨が降り続けているのに川の水位が下がる。</li> <li>●木のさける音や石がぶつかり合う音が聞こえる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地面にひびわれやだん差ができる。</li> <li>●がけや斜面から水がふき出す。</li> <li>●井戸や沢の水がにごる。</li> <li>●木がかたむく。</li> </ul>

### 参考:土砂災害けいかい区いきとは?

法律にもとづいて指定された土砂災害のおそれのある区いきのことです。「土砂災害けいかい区いき(イエローゾーン)」と「土砂災害特別けいかい区いき(レッドゾーン)」の2種類があります。けいかい区いき内で土砂災害が発生すると、区いき内の建物や道路はこわれて、人の命にきけんが生まれます。レッドゾーンはその中でも特にきけんな場所です。

土砂災害けいかい区いき(イエローゾーン)  
土砂災害のおそれのある区いき  
土砂災害特別けいかい区いき(レッドゾーン)  
建ちく物がこわれて住人に  
大きなひ雪が生じるおそれのある区いき



## 土砂災害ハザードマップを調べて、分かったことを書きましょう!

自分の家や学校はきけんな場所にありますか?

がけくずれ

家(ある・ない)  
学校(ある・ない)

土石流

家(ある・ない)  
学校(ある・ない)

地すべり

家(ある・ない)  
学校(ある・ない)

自分の家や学校が  
きけんな場所に  
ある人は、早めに  
きけんな場所の  
外にひなん!

自分の家の近くにあるきけんな場所の外のきんきゅうひなん場所はどこですか?

## 3. ひなんのための情報に注意しよう

土砂災害のおそれがあるときには、気しゅうちょうなどからレベル3土砂災害警報やレベル4土砂災害危険警報、市からひなん情報が出されます。これらの情報はいつ・どのような準備や行動をするかをひんだんする大切な情報ですので、注意しましょう。

いつひなんするかを  
はんだんする大切な  
情報だよ!



### 土砂災害警戒情報

土砂災害のきけんが高まった時に発表される情報です。

注意! かん起

必要なもの心の準備をする

- 情報収集、非常持ち出し品・ひなん先や行動・家族の今後の予定や連絡手段などを確認
- 車などでの立ち退きひなんを考える

[ひなん先]  
土砂災害のきけんのない知人や親せきの家など



土砂災害  
警戒情報と  
ひなん情報に  
注意しよう!

### ひなん情報

3 高齢者等避難

きけんな場所から高齢者、障がい者、乳幼児など、ひなんに時間のかかる人はひなん

- 夜～朝にかけて、大雨が降り続くと予想されている時は、ひなんに時間のかからない人も明いうちに早めのひなん
- ひなんに時間のかからない人も、ひなんの準備をはじめる

4 避難指示

きけんな場所から全員がひなん

- 自分がいる場所の状況に応じたひなん行動を
- きけんな場所にいる人は、全員がひなん

5 緊急安全確保

命のきけんが  
せまっているので、直ちに身の安全を確保

市のきんきゅうひなん場所が開設  
きけん度大



## 4. 早めのひなん行動を心がけよう

レベル4土砂災害危険警報が発表されたら、市からのひなん情報に注意し、早めに土砂災害が起こるきけんな場所から安全なきんきゅうひなん場所にひなんしましょう。また、土砂災害の前ぶれに気づいたときは、周囲の人にも知らせて早めにひなんしましょう。夜間やすでに道路が水につかっているなど、きんきゅうひなん場所までのひなんがむずかしいときは、無理に外にひなんせず、山やがけの反対側の2階以上の部屋にひなんしましょう。



資料提供:NPO法人土砂災害防止広報センター



資料提供:NPO法人土砂災害防止広報センター



出典:やってみよう!家族防災会議、新潟県防災企画課


# 5. 「わが家の防災タイムライン(土砂災害版)」を作成しよう!

**わが家の防災タイムライン(土砂災害版)とは?**

「わが家の防災タイムライン(土砂災害版)」とは、事前に予想できる大雨による土砂災害にそなえて、自分や家族のとるべき行動を整理し、時間ごとにまとめた「ひなん行動の計画」です。「いつ」「どのようなじゅんびや行動をするか」を決めておくことで、いざという時も落ち着いて行動できます。

**チェック!** 自分の家やそのまわりに土砂災害けいかい区いきがないか、きんきゅうひなん場所や安全な場所はどこかをかくにんして、「家族全員が安全にひなんするためのじゅんびや行動」を考えましょう。

年 組 番  
氏名

時間	2~3日前	1日前から当日
気しよう情報	<p>【警戒レベル1】 早期注意情報 台風情報</p>  <p>【警戒レベル2】 レベル2 土砂災害注意報</p>  <p>【警戒レベル3相当】 レベル3 土砂災害警報</p>  <p>資料提供:NPO法人土砂災害防止広報センター</p>	<p>【警戒レベル4相当】 レベル4 土砂災害危険警報</p> <p>【警戒レベル5相当】 レベル5 土砂災害特別警報</p>
発表情報	<p>警戒レベル 2以下 注意 かん起</p>	<p>警戒レベル 3 高齢者等 避難</p>
マイ・タイムライン	<p>● かくにん! ・今後の( )の進路や今後の( )の降り方、( )の降る量、( )情報をかくにんする。 ・土砂災害の( )に注意する。 ・家族で( )マップを見て、自分の家で安全がかくほできるか、きんきゅうひなん場所やひなん方法、ひなんする時に通る道などをかくにんする。 ・家族の今後の予定をかくにんする。 ・いざというときの連絡方法をかくにんする。</p> <p>● じゅんび・行動 ・非常用持ち出し品や貴重品をかくにんする。 ・足りないものがあれば、買い直す。</p> <p>必要なものを書き出しましょう。 例) 食料、水、マスク、体温計 など</p> <p>● じゅんび・行動 ・非常用持ち出し品を持ち出せるようにする。 ・ひなんしやすい服そうに着がえる。 ・きけんな場所にいる人で、知人や親せきの家にひなんする人は、車などでひなんする。</p> <p>● かくにん! ・長岡市が発表する( )や( )の開設をかくにんする。 ・今後の( )の降り方や( )情報をかくにんする。 ・土砂災害の( )に注意する。</p> <p>● じゅんび・行動 ・( )にいる高齢者などは、かい助をする人と先にひなんする。 ・家族と連絡を取り合う。 ・自主的にひなんを開始する。 ・きんきゅう以外の予定はやめる。 ・きけんな場所にいる全員が、( )をする。 ・山の( )には近づかない。 ・夜から朝にかけて大雨が降り続くと予想されている時は、暗くなる前に安全な場所へのひなんを考える。 ・家族に1階や山のがけ側の部屋でねる人がいる場合には、山やがけの反対側の2階以上の部屋でねるようになる。</p>	<p>● かくにん! ・長岡市が発表するひなん情報やきんきゅうひなん場所の開設をかくにんする。 ・気しよう情報をかくにんする。 ・土砂災害の前ぶれに注意する。</p> <p>● 行動 ・( )から全員がひなんする。 ・家族と連絡を取り合う。 ・山のしゃ面やがけには近づかない。 ・夜間やすでに道路が水につかっているなど、安全な場所までのひなんがむずかしいと感じたら、無理に外にひなんせず、山やがけの反対側の2階以上の部屋にひなんする。</p> <p>● かくにん! ・災害情報をかくにんする。</p> <p>● 行動 ・( )からただちにひなんを開始する。 ・安全な場所へのひなんがむずかしい場合は、無理に外にひなんしない。 ・山やがけの反対側の2階以上の部屋にひなんする。</p>
	<p>○ ひなん情報・防災情報は こちら</p>  <p>○ 長岡市きんきゅうひなん場所 位置図はこちら</p>  <p>←「ながおか防災ホームページ」</p> <p>←「VACAN(パカン)」</p>	

いつだれがどのようなじゅんびや行動をしますか?

警戒レベル4までに必ずひなん!